(1)　第88号　（昭和25年10月6日 第三種郵便物認可）　磐城日日新聞　昭和25年(1950)11月24日（金曜日）

日刊 磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名濱町榮通51
電話219番
振替口座仙台31355番
編集人 高瀬霞
印刷人發行人 長瀬芳郎

小型底曳處理要綱
漁船の性格明確化
漁界の宿望解決されん

以東底曳綜合基本對策要綱の實施に伴う小型機船底曳網漁業處理の問題が漁界の全國的課題として目下實施途上にある漁業制度の改革と共に業者の間に大きくクローズアップされている即ち以東底曳綜合基本對策要綱により二十屯以上の底曳船は遠洋底曳としての法的性格を明らかにされ今後も中央に於て各種取扱を受けるが、十五屯以下の許可船並に類似底曳漁船は地方廳に移管され二十屯以下十五屯以上の中間船は調整委員會の意向を徴して小型又は遠洋底曳のいづれかに決定される

従つて今後遠洋と小型底曳とは茲に明瞭に區別され二十屯以上の底曳船は漁場資源を枯渇させる漁場から切り離なされるが小型底曳船は明年三月漁業法の一部改正と同時に小型底曳船取締規則が制定され二ケ年以内に行われる整理轉換の施策と共に強力に取締を受けることとなるが政府もまた次年度には二十隻程度の取締船を全海區に配置し漁業秩序の確立に適進する模様である

政府のこの施策は單に底曳業者のみでなく各種漁業に影響するものとして極めて重大視されている

即ち同要綱の狙いは資源確保のため無許可船及規則違反小型底曳船の縮少整理を企圖し原則的には他種漁業への轉換を計り又正規底曳船及び正規小型底曳船の代船として活用する様措置を講ずるものである

現實的には漁業の轉換に際し船体漁具の變更轉換漁業共のものの不況等各種の困難が豫想されるがこれに對し縣水產課では轉換資金と資材の補償の裏付けを推進する要があると考えているが、大海區制の採用による北海道漁場の開發、兼業的多角經營漁法等が將來の残されたこされた進路であると予想している

ひるがえつて縣下の底曳漁業の狀態を見ると昭和十二年に魚族の增殖、保護、漁場の負擔能力に應ずる恒久的漁業維持等の立場から二十ケ年計画で當時五百余に及ぶ底曳船を八十隻に減少する措置が採られ終戰時に於ては百隻（實狀は戰禍徵用等のため三、四十隻）まで整理されて居たにかかわらず、終戰と同時に社會狀勢の混乱や蛋白食糧穫得に狂奔した結果、制度、取締共に極度の紊乱を來たし許可船も飛躍的に增加して二百二拾隻（平均三四屯百拾馬力）に及んだが尚、無許可船も三十余隻が推定され、類似底曳を合せると三百余隻となる現狀にありこれ等船腹の增加は必然的に乱獲となり魚群の減少、魚体の細少化を來たし遂年漁獲高は減少してますます窮地に陷入つている實情である

さらにマッカーサーラインの設定により北洋漁場の喪失は漁獲の減少に拍車をかけているので各方面より乱獲防止が強く叫ばれ底曳船整理問題が注目される所以をなしている

このような見地から小名濱の實情を見ると許可船三十隻に對し、無許可及類似底曳は五拾余隻を予想されているので、これ等船舶の皈すうと漁界の動向は漁業家の恒久的繁榮と衰亡の岐路を決するものとして多大の關心をあつめている

江名町の農業祭
二十五、六日多彩な行事

來る二十五日、二十六日の兩日江名町第二小学校（永崎）に於て江名町役場、同農業協同組合、同農地委員會、同葉煙草耕作組合共同主催にかかわる第二回目の農業祭を開催することになつた

尚この農業祭には一般農產物の品評會、農機具、農藥衣料、雜貨、食料品、參考品の展示會と即賣會の外生徒兒童の展覽會、葉煙草品評會、農地委員會の表彰も行い又余興としての演藝會とノド自慢大會があり二日間に亘つて多彩な行事を繰り擴げることになつているがノド自慢大會は賞金付にて一般町民の期待と興味をそゝつている

演劇と藝術研究
縣教組平支部主催

縣教員組合平支部主催石城教育委員會市內小中學校演劇研究會、後援で十二月十六日磐女高に演劇評論家遠藤愼悟、吉田謙吉の兩氏を招き學校演劇藝能教育研究會を開き午前九時半から小中高の演劇研究発表同十一時半から兩氏の劇評午後一時から講演國語科にかける戯曲の取扱方と學校劇の實際的なあり方、学校劇に於ける脚本の選定と演出「藝能教育の實際」があり同三時から座談会を開く

縣衛生部の
間接撮影

縣衛生部では去る二十一日より各町村の結核予防と早期檢診を普及するため十二月二十二日迄石城管內に醫師一名外關係者七名に依る集團檢診エックス線自動車を派遣し間接撮影を實施する事になつたなお日程は二日、江名、豊間、四日小名濱、七日、植田、五日、泉、渡辺、十六、十八、十九日、湯本であるが小名浜は四日午前九時から午後三時まで第一小學校で受付ける

慰安音樂會

石城郡內郷町大字宮の第二部會館で本二十三日午後一時から宮小學校主催、公民館後援による感謝と慰安の音樂會を開催する

修學事務の打合會

縣教委石城出張所では修學事務打合會を來る二十七日勿來町役場二十八日大野村役場に於て開く

小名濱自由勞組 親睦運動會
勞苦を忘れて樂しい一日

小名濱自由労働組合は昨二十三日勤労感謝の日をトし現在整地中の第二中學敷地にて労組主催の親睦運動會を開催した

小名浜自由労組は本年六月結成され、愛される組合、話せば解かる組合である事をモットーに組合長長瀬大三氏を始め組合幹部の眞劍な努力により豫想以上の成績にて小名川改修工事を終り、現在第二中學整地工事に從事中のもので當日は町長代理斎藤学務課長外町関係者、一般來賓、組合員家族等三百余名が參集、文字通り和やかな空氣の裡に日頃の勞苦を忘れ、有意義な一日を過した

當日は運動會開始に先だち、長瀬組合長より組合発展の経過、遠藤書記長より勤労感謝日の意義の説明等あり、草野土木係員より組合の業績を稱讚して將來を激勵し、町關係者及町民に對する感謝決議文を採擇、町議会、町長、就労委員會宛提出した

役場チーム三連勝（既報）

湯本町実業團野球大會は去る十九日湯本小グラウンドで開催役場チームが優勝したが同チームは三連勝を遂げている

品川6―2湯本驛
役場6A―2旅館組合
品川2―0郵便局
町役場7―2品川

演藝會盛況
農業祭第二日

小名浜町主催の農業祭は縣下でも珍らしい豪華な番組で二十二日より蓋あけをしたが昨二十三日は午後一時より仝町、小名濱劇場（舊高木館）で演藝会を開催、滿場立錐の余地もない程、觀衆がつめかけて盛況を呈した

本二十四日は午後六時より仝劇場で映畫會を開催、月よりの使者、君待てども、金太郎、ニユース等を上映する

好間中に優勝杯
小名水高辯論大會終る

昨二十三日午前十時より小名濱水產高等學校講堂にて同校杯爭奪第二回石城地區中学校辯論大會を開催午后一時終了した

當日は郡下十一校より十九名の辯士が登場し熱辯を振つたが同校高萩教諭外四名の審査で左の五名が入賞、優勝杯は好間中學に贈られた

一等、すばらしきかな人間　好間中學三年　伊藤千代子
二等、平和を愛す　上遠野中學一年　太田晴子
三等、向上への道　平第一中學一年　野木君代
四等、平和を望む　內郷第一中學三年　齋藤雄二
五等、中學生はこうありたい　四倉中學校二年　木田貴美子

明日の暦 二十五日（土）

日出　前六時二十五分
日入　后四時二十分
滿潮　前四時三十五分　后三時二十五分
干潮　前十時十五分　后十一時十五分
月齢　一五・二
通日　三二九

11月25日26日2日間
祝江名町第二回農業祭
私達の町の農業祭へみんなさそひあつて行きましょう

後援
江名町農業調整委員會
同 農事研究會
同 農業共濟組合
江名町中學校
江名町第一小學校
江名町第二小學校
江名第一婦人會
江名第二婦人會
江名青年團
中之作青年團
永崎青年團
上神白青年團
下神白青年團

共同主催
江名町役場
江名町長 中田佑一郎
同 助役 伊藤正平
同 收入役 吉田政吉
外職員一同
江名町農業協同組合
組合長 作山豊七
外職員一同
江名町農地委員會
江名町葉煙草耕作組合

◇行事◇【於第二小學校】
◉農產物品評會
◉參考品、農機具、農藥、衣料雜貨 食料品の展示會並に即賣會
◉生徒兒童作品（習字、圖画）展覽會
◉農地委員會の表彰
◉葉煙草品評會
余興
◉のど自慢大會、飛入素人演藝
二十五日午前十時―午後二時
◉飛入素人演藝、兒童音樂會
二十六日午前十時―午後二時
◉のど自慢大會賞金
一等　一人　五百円
二等　二人　三百円
三等　三人　一人二百円
◎特に飛入大歡迎

江名町永崎
藥師鑛泉 割烹
勇屋
河野義男

江名町永崎
煙草 雜貨 新店
遠藤商店

江名町永崎
食料雜貨
福島屋
吉高神筆

江名町永崎
カフエー
橋本屋

江名町永崎
食料 雜貨
吉田商店

貨物船の出入頻繁

小名濱港活況を呈す

小名濱港三千トン岸壁には最近目立つて貨物船の出入が頻繁になつてきたが、去る十九日東京、大阪方面より日本水素のコークスを輸送して來た第一神湊丸（五五〇トン）外三隻が入港したのに引續き同日吳羽化學工業用塩千百トンを積載した王滝川丸（八八五トン）がくし路より入港し見返物資としてドロマイト千百トンを北海道室蘭向け積み込みした出め港滯貨中のドロマイト千二百トン約半分が處理さたわけ

縣廣報車が話と映画會

縣廣報車は農協法施行三週年と納税推進運動その他の宣傳のために二十一日來市午後六時から平市公會堂に於てお話と映畵會を開いた

遭難船二隻無事入港

【續報】江名町字中之作船主吉田喜好氏所有船第七太陽丸は既報の如く大津港に於て坐礁大破したるも同中之作瀧口後夫氏所有船福成丸を主力として福用丸、第七金榮丸、第三太陽丸、第七開運丸の五隻が現場へ急行し地元船の應援を得て二十二日午後二時曳航し同五時中之作港に無事入港したるも損害思いの外大きく修理には一ヶ月以上かゝる見込

【續報】江名町中之作船主中山孟氏所有船第二大成丸は既報の如く永崎港附近の東京油船遭難の現場近くに坐礁したが、第七太陽丸遭難直後のことゝて漁業協同組合中之作及水難救護會にては就航船全部を船止めして離礁に協力福成丸、十一長榮丸、第六大成丸、千代丸、大洋丸、第三大成丸の六船に曳航され二十二日午后二時無事中之作港に入港した尚時節柄直ちに陸揚修理を行つているが近く出航の見込みとのこと

光勝丸はいづこ？

飛行機の搜査も空し

第一光勝丸搜索につき去る十七日未明青森縣三澤飛行場より出動した飛行機の情報入手の爲十九日第三管區横濱海上保安本部に出頭した濰谷岩夫氏は一昨二十二日夜歸町したが同氏の報告によるとＧＨＱの厚意により二機は現在北緯三六度から三九度の沖合五、六百浬の區域に亘つて搜索中であるが漂流船らしきものは未だ発見されていないとのことである

なお海難救護會ではこのほど本部を涌じて外國航路の船舶に對しても協力方を依賴した

石炭需要見込策定

炭況の活發注目さる

本年度以降二十八年度までの石炭需要見込みを策定中であつた関係当局ではやつとこの程次のようにまとまつた

本年度＝三千八百八十七万二千屯

二十六年度＝四千二百七十九万九千屯

二十七年度＝四千五百七十三万四千屯

二十八年度＝四千八百八十三万七千屯

尚本年度見込みは安本資源廳、日炭協の三者とゝ若干の食違いを見せておりこれを資源廳見込みに例をとると、本年度見込み三千八百八十七萬二千屯は昨年度實績より約五百萬屯と大巾に上回る事になるこれは特需景氣など石炭需要の一般的増大という炭況の活発さを示すものとして注目されている

電力の割當

十一月分の電力割當は資源廳電力局並びに安本産業局で検討中であつたが、この程割當量を二十億八千四百七十一萬二千ＫＷＨと決定した、これを産業別に見ると左のようになつている

水力＝二十五億五千七百九十七萬九千ＫＷＨ

火力＝二億七千六百二十萬ＫＷＨ

入患に給食

湯本病院では今春より入院患者の給食を實施して非常な効果を上げているがこの程内郷、磐崎兩病院でも來春より實施するため目下炊事室その他の設備を研究中である

なお湯本病院では病状によつてカユ食やおもゆ食も提供するので患者から喜ばれている

石田榮養士談

患者が第一に喜ぶのはなんといつても食事であるので、榮養一〇〇%の獻立に苦心している、もう少し炊事室を擴張してもらつたら申分はない、現在湯本病院でカロリーは二千三百平均を維持している

係事務長談

現在のところ予算面の関係で思うように企画されず申譯ないと思つている、來春早々には改造も實現するよう準備しているので理想的な炊事室が完成するものと思つている

アドルム自殺（未遂）

原因は義姉との不和？

小名濱町字林の上鯨岡ちい子（二三）さんは去る二十三日夜久の濱波立藥師でアドルム三十錠を服毒し自殺を計つたが生命はとりとめた、原因は義姉との不和と見られる

常磐交通の落成式

平市常磐交通では全市五色町に車庫及び自動車修理工場を新築中であつたが、此のほど竣工したので昨二十三日午前十時より落成式を開いた

衣類盜難

小名濱町小名川漁夫薗谷榮さん方で二十二日午後六時半頃留守中に衣類數点（二萬圓相當）が盜まれ町署に屆出た

女房を賣つた男

猫自殺（未遂）で大さわぎ

湯本町に住む代表的なアプレ派の某（二三）はへ理窟は誠に上手だが自分の仕事ときたら大嫌い務める會社は全部首、生活に困つてのお定まりか自分の女房を花柳界に入れ毎週一度は地元の某花柳界に足を運び女房の派手なお座敷姿に今更ながらに二度惚れしたが後の祭り借金してしまつた今日では首が廻らず、女房戀しとばかりに「妻返せ」の闘爭開始、同情した近所の兄ちやん達が闘爭部員を編成したところ、當の御本人妻を返さなければ「猫自殺」とばかり非常手段をとつたので慌てた部員一同、今晩一晩だけかしてくれと申込んでようやく、つれて來た女房の顔を見たとたん息をとりもどし「可愛い女房離れぬなよ」としがみつく有様あきれはてた部員一同「それ程可愛い女房なら理窟を並べる前に眞面目に働いたらよかんべ」人の氣もしらないで……と大奮慨

金庫破らる

石城郡上遠野村下瀧東新炭礦では去る十八日夜同事務所内の金庫を破られ現金三萬圓を盜まれた

現金スラる

原町南新田露店商葛西清昌（四一）は去る二十日浪江駅出札口で現金六百圓をスラれた

自轉車盜難

石城郡三阪村字上三阪農業吾妻佐加太（四〇）さん方では去る十八日夜自宅内土間から中古自轉車一台を盜まれた

漁網盜まる

茨城縣那珂湊の丸通經由で江名町船主吉田喜好氏に発送中の漁網三十五キロのもの二箇のうち一箇が泉駅に於て十九日午後六時半頃盜まれたので平鐵道公安官が犯人搜査中

木炭をぬすむ

相馬郡平村無職足口清発（二四）は去る十五日午後五時頃相馬郡小高駅構内ホームから東京都池袋に発送する木炭二俵を盜み原町保線區員を装い同日原町駅に持ち運んだ事がわかり去る二十日平鉄道公安室から書類送檢された

社長のサギ

平市署では去る二十一日午前十一時市内才槌小路五、常磐産業株式会社々長高山廣（四九）を詐欺の疑で逮捕した高山は去る七國十二日額面二萬四千円の常陽銀行平支店宛不渡り小切手を振り出し同社第三營業部主任中村義男事鄕在出に命じ市内紺屋町十二理髪業松本善一郎さんに換金出來る様誤信させて二萬圓をさ取したもので平市署ではかねて指名手配中のところ去る二十日仙台南署の逮捕するところとなり去る二十一日平市署に連行した

暴行を檢擧

石城郡好間村大字北好間自由労務者奥山清三郎（二三）は去る一日午前十時頃同村の平職安所出張所現場で現場監督渡邊政一氏（四一）を口論の結果、毆打し暴行容疑として去る十八日國警平地區署に檢擧された

平地裁判決

石城郡山田村大字上山田農業鈴木平重（二一）同農業鈴木安次（一九）同農業鈴木利三郎（一九）の三名に係る仲間殺しの公判は去る二十二日地裁平支部で開き平重は無期安治は懲役十五年利三郎は懲役十年の判決があつた

良い店 悪い店 番付發表

ヤマの主婦が審査員

數日前湯本礦ではヤマの主婦さんたちが、町内の各商店にたいしどんな感じをもつているかを調査したところ次のような結果があらわれた、これは増産に勵むダンナさんや家族のために努力している家庭の主婦の赤裸々な聲である

▲買いよい店

▼東區、青葉區＝菅野商店、よしみや

▼八仙區＝福田屋、若松屋文店

▼淺貝區＝新妻、福田守山各商店

▼鹿島區＝草野商店、

▲買いにくい店

▲東區、青葉區＝橋本商店、大和田商店、石川商店

▼八仙區＝若松本店、佐藤商店、宗像商店

▼鹿島區＝小松屋

買いよい店は品物が新しく安くサービスがよい事などが一致している、買いずらい店は物がなんでも高い事であるようだ、よい店、悪い店両方に入つているのは客にヒイキがあるためであり、客に對する態度が一番大切のようである、傾城の某商店はツリ銭を出さず押賣りをすると云う意見もあつた

今日の天氣

【今日】北のち北東の風薄雲の多い天氣でしよう

【海上】こゝ二、三日穏やかでしよう

魚菜市況

二十三日

【小名濱青果市場】

甘藷	二〇—三八圓
馬鈴薯	三〇—五〇圓
里芋	三〇—六〇圓
人參	七〇—八二圓
牛蒡	二〇—九〇圓
白菜	一〇—三〇圓
へらな	七—一三圓
大根	七—一五圓
丸大根	三—一七圓
葱	二〇—五〇圓
ほうれん草	三〇—五〇圓
卵一ケ	一二圓
柿（一箱）	四一〇圓
林檎（一箱）	五〇〇—六〇〇圓

（入荷量三千五百貫）

【魚市場】

サンマ	七〇—八五圓

（二十二日水揚二万八千貫）

◇女子事務員急募◇

◎19歳～25歳迄

◎旧制高女卒業程度

◎小名濱在住、通勤可能な方

◎11月26日（日）午後1時迄履歴書持參の上、下記事務所迄お出で下さい（委細面談）

小名浜町下町20

小名濱料飲組合事務所

天狗食堂内　電284

「リーダーズダイジェスト誌」で百萬讀者に紹介されたベスト・セラーの映畵化

ユニバーサル映畵

クマオンの人食い虎

御家族サービス週間

豪華二本同時上映

25日――27日

磐城座

東宝喜劇大作　黒澤明原作脚色

榎本健一、轟夕起子の豪華初顔合せ

岸井明、渡邊篤、坊屋三郎、徳川夢聲

エノケン劇團總出演

天晴れ一心太助

◎早朝興行【モーニングショウ】

學生は十円（一般入場お斷り）

二十五日は『天晴れ一心太助』上映（八時より十二時迄）

二十六日は『クマオンの人食い虎』上映（八時より十二時迄）

事務用印刷物

廣告・チラシ

名刺・はがき

株式會社　ナガセ印刷所

小名濱町水素東隣り

電話二一九番

紅葉のシーズンはカメラの活躍時です

あなたの寫したフィルムは是非!!

現像

燒付

引伸

を技術本位に仕上げる

"當店にお委せ下さい"

カメラと材料の店

伊勢丹洋品店カメラ部

小名濱町古港三（TEL 404）